

## 平成31年度 北海道大学大学院 文学院修士課程入学試験（後期）

試験区分	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 一般入試</li><li>■ 外国人留学生特別入試</li><li>■ 社会人特別入試（後期のみ）</li></ul>
試験科目名	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 専門試験（中国文化論）</li><li><input type="checkbox"/> 共通外国語（）</li></ul>
出題の意図	<p>「選択A」は中国思想分野に関する問題である。</p> <p>「問題一」は研究に必要な中国思想、日本漢学に関する基礎知識を備えているかどうかを問うものである。また、「問題二」では漢文を訓読する力を、「問題三」では現代中国語の読解力および日本語の表現力をはかることを意図している。</p> <p>「選択B」は中国語学・中国文学に関する問題である。</p> <p>「問題一」は研究に必要な言語学、中国語学史、中国文学史に関する基礎知識を備えているかどうかを問うものである。また、「問題二」では現代中国語の読解力および日本語の表現力を、「問題三」では広義の古漢語の読解力をはかるなどを意図している。</p>

平成31年度  
北海道大学大学院文学院修士課程入学試験問題（後期）  
(専門試験)　中国文化論　全6枚のうち1枚目

この試験では、試験問題 6枚、解答用紙 3枚を配付する。

主として中国思想分野の修学を希望する者は【選択A】(1枚目～3枚目)を、  
主として中国語学文学分野の修学を希望する者は【選択B】(4枚目～6枚目)を、  
解答すること。

〔選択A〕

(解答は、問題一、二、三についてそれぞれ別の解答用紙を用いること。)

問題一 次の中から五項目を選び説明せよ。

孫臏 『呂氏春秋』

清談 『五行大義』

『易學啓蒙』 段玉裁

物茂卿 體用

問題二 次の文章をすべて書き下せ。

夫驥一日而千里、駑馬十駕則亦及之矣。將以窮無窮、逐無極與。其折骨絕筋、終身不可以相及也。將有所止之、則千里雖遠、亦或遲或速、或先或後、胡爲乎其不可以相及也。不識步道者、將以窮無窮、逐無極與。意亦有所止之與。夫堅白同異有厚無厚之察、非不察也。然而君子不辯、止之也。倚魁之行、非不難也。然而君子不行、止之也。故學曰遲。彼止而待我、我行而就之、則亦或遲或速、或先或後、胡爲乎其不可以同至也。

（『荀子』修身篇）

問題三 次の文章をすべて日本語に訳せ。

\* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することができませんので、  
下記の出典箇所を参照するか、文学研究科教務担当の窓口で閲覧してください。

出典 閻步克『士大夫政治演生史稿』第三章,76~77 頁,北京大學出版社,1996 年 5 月

## 〔選択B〕

（問題用紙は3枚である。解答は、問題一、二、三についてそれぞれ別の解答用紙を用いること。）

問題一 次の中から四項目を選び説明せよ。

- (1) 楊 雄
- (2) 宋 詞
- (3) 余 華
- (4) 大唐三藏取經詩話
- (5) 京 劇
- (6) 郭 璞
- (7) 蒼 頽
- (8) 韻 書

問題二 次の文をすべて日本語に訳せ。

\* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することができませんので、  
下記の出典箇所を参照するか、文学研究科教務担当の窓口で閲覧してください。

出典 馮夢龍『智囊全集』244～245頁、江蘇古籍出版社、1986年

問題三 次の文を日本語に訳せ。

\* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することができませんので、  
下記の出典箇所を参照するか、文学研究科教務担当の窓口で閲覧してください。

出典 曾昭聰『中古近代漢語詞匯論稿』65頁, 中央文献出版社, 2004年